

金星製紙株式会社

取組みの概要

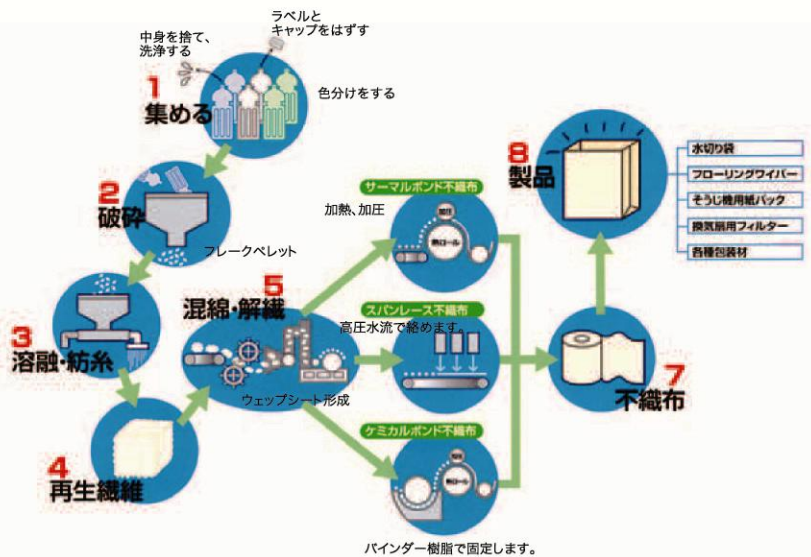
金星製紙(株)では、家庭などから回収されたペットボトルの再生繊維を原料としたリサイクル製品の開発に1992年ごろからいち早く取り組み、水切りゴミ袋を製品化しました。

現在、再生PETを利用した水切りゴミ袋では国内生産シェアの約8割を獲得しており、また、ペットボトルの再生繊維を100%使用したフローリング取替えシートやドライ化学ぞうきん(エコハンドワイパー)、無漂白パルプを利用したてんぷら敷紙を製造、販売するなど環境に配慮した製品を開発、製造しています。

ペットボトル再生原料  
不織布商品

「捨てる」から「再利用する」へ。  
PETボトルの  
マテリアル・リサイクルを  
推進しています。

2012年4月～2013年3月の  
1年間に500mlのPETボトルを  
約716万本使用しました。



生分解性不織布商品

金星製紙は自然循環型の  
不織布製品創りを目指しています。

